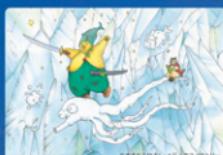


第5回 ESD銀河セミナーのご案内

ますむら・ひろし講演会

～宮沢賢治に見えた風景・「夢の視線」～

日時 2007年3月6日(火) 15:00→17:00 場所 岩手大学学生センターG1教室
(及び、ビデオ中継でG2)



講演者紹介 ますむら・ひろし

ますむら・ひろしは米沢市出身、漫画家。地方の山洞、イーハトーブの良さを知り、人と動物と不思議な生き物の共生する世界を、時に優しく、時に残酷なままで絵で描かれます。

「ヒデヨシ」はじめ、独特なキャラクターを次々と生み出し、30年以上のロングセラーとなっている。昨年は〈アコオルは猫の森〉のCGによる映画化もあった。

賢治生誕100周年の時には、「銀河鉄道の夜」を主人公を猫の姿にしてアニメ化。当初の周囲の反対が、好意的な受け入れに変わっていたらしく記憶に新しい。賢治については「イーハトーブ乱入記」(ちくま新書)のほか、論文「時刻表に耳を当てて「青森挽歌」の音を聞く」(「宮沢賢治」13号)や、雑誌連載エッセイなどもある。2001年には宮沢賢治学会イーハトーブセンターより「イーハトーブ賞」受賞。